

保護者の皆様へ

令和 4年 1月24日

天童市立天童北部小学校  
校長 石澤 明子

新型コロナウイルス感染症への対応について（お願い）  
ー本県の注意・警戒レベルの引き上げを受けた対応についてー

日頃より新型コロナウイルス感染防止対応につきましては、保護者の皆様には多大なるご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、連日報道されておりますとおり、全国では、感染力が極めて強いオミクロン型変異株への置き換わりが相当に進んでおり、これまで経験したことのない早さで新規陽性者数が急増するなど感染の第6波に入っております。本県においても、年明けから新規陽性者数が増加し、高等学校を含むクラスターが複数確認されるなど感染が拡大傾向にあることから、令和4年1月19日に本県の注意・警戒レベルが『レベル1（注意）』から『レベル2（警戒）』へ引き上げられました。この状況を受け、県教育委員会より、各小中学校において、下記の通り緊急対策を実施するよう通知がありましたので、お知らせします。本校におきましては、県・市の対応方針を踏まえ、学校における感染防止対策について改めて徹底し、子供たちの安全確保・健康保持を第一に考えて教育活動を進めてまいりたいと考えております。

つきましては、保護者の皆様には、今後とも新型コロナウイルス感染防止対策について、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。なお、裏面には、「山形県新型コロナウイルス感染症にかかる危機対策本部」からの県民及び事業者の皆様へのお願いの文書を添付しますので、ご一読ください。

記

1 学習活動におけるマスク着用の徹底について

オミクロン型変異株は感染力が強力であることから、学習活動はマスク（不織布が望ましい）を着用してできる内容に限定して行うこととします。体育の授業においては、運動中も可能な限りマスクを着用し、特に会話の際はマスク着用を徹底します。その際は、呼吸困難などの健康被害に注意し、マスクを着用しても活動できる負荷の運動とするなど内容を工夫して行います。また、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密（「密閉」「密集」「密接」の1つの密でも避ける）、換気の励行などの基本的な感染防止対策を改めて徹底します。

2 ご家庭での健康管理についてのお願い

- (1) 登校前の検温と健康観察の徹底をお願いします。併せて、『デジタル版元気点検カード』への入力・送信を毎朝8：00までをお願いします。12月より全学年で運用しておりますが、忘れた場合は、学校で検温・健康観察をさせていただきます。
- (2) 風邪症状（発熱・咳、のどの痛み）等をはじめ、腹痛や下痢、倦怠感など体調に変化がある場合は、登校を控えていただき、医療機関を受診くださるようお願いいたします。併せて、同居の家族に風邪症状等が見られる場合も、登校を控えていただきますようご理解とご協力をお願いします。
- (3) 学習中、体調不良が確認された場合は、直ちに保護者に連絡をして医療機関等を受診していただくことになります。インフルエンザや感染性胃腸炎等の感染防止もありますので、保健室での静養は行えません。お仕事中でも連絡が取れるようにご協力をお願いします。

3 ワクチンを接種できない児童生徒等の感染防止について

ワクチン接種の対象年齢に満たない児童などワクチンを接種できない方の家族等は、できるだけ感染リスクが高い行動を避けていただき、体調に不安がある場合などには家庭内でもマスクを着用するなど感染防止対策を徹底していただくようお願いいたします。

※下線部は、前回の感染防止対策の取り組みからレベルが上がった点です。

【問合せ先】  
天童市立天童北部小学校  
教頭 佐藤 美和子  
023-654-2654

本県における新型コロナウイルス対応の目安（注意・警戒レベル）

○ 各レベルの適用（引き上げ、引き下げ）にあたっては、「レベルの目安」や予測ツール、様々な指標（感染経路不明割合、入院率、今週先週比等）のほか、県内における感染の具体的な状況（地域分布、クラスター発生状況等）、首都圏や近隣県の感染状況も踏まえ、総合的に判断する。

- ※ 感染状況によっては、地域を特定した対策や適用レベルよりも高いレベルの対策を講じる場合もある。
- ※ レベルの引き下げは、各レベルの目安を下回る状況が1週間程度継続するほか、各指標等を踏まえ、総合的に判断する。
- ※ この目安は、新型コロナウイルスに関する今後の状況変化に応じて随時見直すこととする。

レベル	状況	レベルの目安	主な対策	従前の分類との比較	
				県 (注意・警戒レベル)	政府 (ステージ)
0 維持	・新規陽性者数ゼロを維持	・病床使用率が5%以下 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人未満 (直近1週間の新規陽性者数の累計が10人以下)	・ワクチン接種率の更なる向上、追加接種の実施 ・積極的疫学調査の徹底 ・総合的な感染対策の継続（基本的な感染防止対策の徹底、第三者認証制度の促進等） (感染が拡大し、レベル2に到達するおそれがある場合) ・感染対策の強化（感染拡大地域との往来に関する注意喚起等）	1	I
				2 【注意】	II
1 注意	・安定的に一般医療が確保され、コロナ医療も対応が可能 ・社会経済活動の段階的な回復が可能	・病床使用率が5%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人以上15人未満 (直近1週間の新規陽性者数の累計が11人～161人)	・会食時の人数制限、飲食店への時短要請、感染不安を感じる無症状者への検査要請等 ・政府へまん延防止等重点措置適用の要請を検討 (感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限等)	3 【警戒】	III
				4 【特別警戒】	
2 警戒	・新規陽性者が増加傾向 ・一般医療やコロナ医療に負荷が生じ始めているが、適切な対応が可能	・病床使用率が20%超 ・重症病床使用率が20%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が15人以上 (直近1週間の新規陽性者数の累計が162人以上)	・政府へ緊急事態宣言適用の要請を検討 (感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限、施設の使用制限等)	5 【非常事態】	IIIの最終局面 IV
				—	—
3 特別警戒	・一般医療を制限しなければ、コロナ医療への対応が困難 ・強い対策が必要	・入院を必要とする患者の数が確保病床数を超過	・更なる一般医療の制限、積極的疫学調査の重点化 ・政府による災害医療的な広域支援・調整の実施	—	—
				—	—
4 非常事態	・一般医療を大きく制限しても、コロナ医療への対応が困難 ・最大確保病床数を超えた数の入院が必要	—	—	—	—
				—	—

## 県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い

全国では、デルタ株からオミクロン株への置き換わりが相当進んでおり、これまで経験したことの無い速さで新規陽性者数が急増するなど、感染の第6波に入っております。

本県でも、年明けから新規陽性者数が増加し、クラスターが複数発生するなど、感染が拡大傾向にあることから、本日、本県の注意・警戒レベルを、レベル1(注意)からレベル2(警戒)に引き上げたところです。

つきましては、県民の皆様及び事業者の皆様におかれましては、引き続き、以下のことについてご理解、ご協力をお願いします。

### 1 感染防止対策の徹底等について

- ・ 県民の皆様には、不織布マスクの着用や、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密(密閉、密集、密接の全てを避ける)、換気の励行など基本的な感染防止対策の徹底を引き続きお願いします。
- ・ ワクチンの効果は、時間が経過すると低下してきますので、ワクチン接種後も、引き続きマスクの着用など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- ・ 発熱・咳など、少しでも体調が悪い場合は、外出や移動を控え、事前に医療機関に連絡し、受診してください。
- ・ 無症状でも感染に対する不安を感じる場合は、無料のPCR等検査を受けてください。
- ・ 事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」の遵守を徹底していただくとともに、テレワーク、時差出勤、オンラインの活用等により、出勤者数の削減など、人との接触を低減する取組みを進めてください。

また、従業員に感染者や濃厚接触者が多数発生した場合に備え、自社等のBCP(事業継続計画)の作成・点検を進めてください。

### 2 県外との往来等について

- ・ 移動する場合には、移動先の感染状況の把握に努め、基本的な感染防止対策の徹底や、事前・事後に無料のPCR等検査を活用するなど、「うつさない」、「うつらない」行動を徹底してください。
  - ・ 緊急事態措置やまん延防止等重点措置の対象地域などの感染拡大地域との不要不急の往来は、控えてください。
- ※ ビジネス、通学、通院、受験などのための移動は除きます。

### 3 会食等について

- ・ 不織布マスクの着用、こまめな手洗い、消毒、ゼロ密、換気の励行など基本的な感染防止対策を徹底してください。
- ・ 会食は、都道府県の認証等を受けたお店で、普段一緒にいる人(職場、家族など)と、マスクを外した会話やカラオケは控えるなど感染防止対策を徹底して行ってください。
- ・ 県外からのビジネス客や旅行者等を含め、普段一緒にいない人との会食は控えてください。

マスクを外した会話・会食・カラオケが、最大の感染リスクです！

### 【会食における感染防止の取組み】

- ・ 飲酒は節度を守り、深酒などは控える
- ・ 箸やコップは使い回さず、お酌はしない
- ・ 体調が悪い人は参加しない
- ・ カラオケを利用する場合は、十分な距離を取り、マスクを着用する
- ・ 会話タイムと飲食タイムを分けて、飲食が始まるタイミングで、主催者から極力会話を控えるようお願いし、会話タイムでは常に不織布マスクを着用する

※ なお、弁当やテイクアウトの活用もお勧めします。

### 4 重症化リスクの高い方やワクチンを接種できない方等の感染防止について

- ・ 高齢者や基礎疾患がある重症化リスクの高い方及びそのご家族は、できるだけ感染リスクが高い行動は避けるなど感染対策を徹底してください。
- ・ 健康上の理由等でワクチンを接種できない方や、ワクチン接種の対象年齢に満たない子どもへの感染を防ぐため、そのご家族は感染対策を徹底してください。
- ・ 高齢者や子どもへの感染を防ぐため、介護施設や保育施設、幼稚園、学校等に従事する方は、感染対策を徹底してください。

なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。

以上